

第29回 山陰認知症ケア研究会のご案内

認知症ケア専門士単位：3単位
認知症予防専門士単位：2単位
認定認知症領域検査技師単位：5単位
日本作業療法士協会生涯教育制度基礎コース：1ポイント

謹啓

この度、第29回 山陰認知症ケア研究会 を下記の通り開催いたします。
教育講演に週刊朝日編集部 編集委員 山本朋史 先生、特別講演に筑波大学大学院 人間総合科学研究科 教授 スポーツ健康システム・マネジメント専攻長 水上勝義 先生をお迎えします。
教育講演は午前中に開催しますのでご希望の方はご出席下さい。尚、お弁当のご用意はございません。

謹白

山陰認知症ケア研究会 代表世話人 浦上克哉 深田美香

※ご注意：認知症ケア専門士単位3単位、認知症予防専門士単位2単位、認定認知症領域検査技師単位5単位取得出来ませんが、教育講演から最後までのご参加が条件となります。

日時：平成28年6月4日(土)
午前の部 10:20~12:00 教育講演
午後の部 13:20~16:30 一般演題・特別講演
場所：米子コンベンションセンター 国際会議室
会費：500円

午前の部

<開会の辞> 鳥取大学医学部保健学科 生体制御学講座 教授 浦上克哉 先生

<来賓の挨拶> 鳥取県福祉保健部長寿社会課 課長 小澤幸生 氏

【教育講演】 (10:30~12:00)

座長 鳥取大学医学部保健学科 基礎看護学講座 教授 深田美香 先生

『ボケてたまるか』

-認知症予防の対策を実体験して-

週刊朝日編集部 編集委員 山本 朋史 先生

午後の部

13:20~14:40

【情報提供】

「認知症：最近の話題」

エーザイ株式会社

【 報告・一般演題 】 座長 鳥取大学医学部保健学科 成人・看護学講座 教授 山本美輪 先生

< 報告 > 「 鳥取県における認知症対策の現状と取組 」

小澤幸生

鳥取県福祉保健部長寿社会課

< 演題 1 > 「 認知症ケアにダンスを取り入れて～炭坑節を利用して～ 」

中田純平 松本光生 角田靖 遠藤夏記 佐平登志美 俵智恵美 小田貢

社会福祉法人 真誠会 認知症対応型通所介護ダンスダンス

< 演題 2 > 「 認知症対応型サービスにおける

パーソン・センタード・ケアを目指した DCM 法の発展的評価を検証する 」

小谷知江美

社会福祉法人 こうほうえん グループホームひので

< 演題 3 > 「 興奮・易刺激性のある症例に対する食事への介入 」

金山雄気

医療法人 養和会 養和病院

< 演題 4 > 「 認知症短期集中リハビリテーション 現状と課題 」

足立奈津江 松崎亜未 岩崎幸子 大西博巳 佐平登志美 俵智恵美 小田貢

介護老人保健施設ゆうとぴあ

14:40~15:00

< 休憩 >

【特別講演】 (15:00~16:30)

座長 鳥取大学医学部保健学科 生体制御学講座 教授 浦上克哉 先生

『 レビー小体型認知症の診断と治療

-最新の知見もふくめて- 』

筑波大学大学院

人間総合科学研究科 教授

スポーツ健康システム・マネジメント専攻長

水上 勝義 先生

< 閉会の辞 > 鳥取大学医学部保健学科 基礎看護学講座 教授 深田美香 先生

事務局：〒683-8503 米子市西町86番地
鳥取大学医学部保健学科 生体制御学講座 浦上克哉

共催：山陰認知症ケア研究会 エーザイ株式会社 後援：日本認知症ケア学会 日本認知症予防学会

《山陰認知症ケア研究会ホームページ》

<http://netconf.eisai.co.jp/saninnin/>

次回開催は平成 29 年 3 月 19 日 (日) です。